



かかわって育てよう鳥海っ子

同窓会長 菅原重明

鳥海山に“種蒔爺さん”現れて、今年もおいしい庄内米を作る時期がやってきたと教えてくれると、庄内平野にトラクターの音が一斉に鳴響き、水が張られ田んぼの水面には青い空と白い雲が浮んでいました。

そんな田んぼが一瞬のうちに早苗の鮮やかな色に変わる頃、遠くからは4年ぶりに酒田まつりのリズムカルな囃子の音と賑やかなワッショイの掛け声が聞こえてきました。

さて、同窓会員の皆様には、日頃より同窓会活動にご協力をいただき誠にありがとうございます。令和4年度の同窓会への新入会員は31名の卒業生でした。去る2月28日に行われた同窓会入会式では、元気に入会の言葉を述べてくれました。卒業生には卒業証書ホルダーを贈りました。

同窓会では子ども達が元気にたくましく育ってくれることを願い、教育環境の整備等に協力をさせていただいています。令和4年度は運動会の応援団のはっぴを購入させていただきました。また今年度は子ども達に生の演劇を見せてあげたいと演劇教室に支援をする予定です。子ども達は普段の授業では学ぶことができない様々な課外活動で地域の方々とかかわりながら大きく成長していきます。会員の皆様には今後とも子ども達を暖かく見守っていただき、同窓会活動にご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

校長 齋藤 清志

コロナ禍の緩和に伴い、学校生活も少しずつ新たな形で取り組み出した中、子どもたちは元気にたくましく学校生活を送っております。今年度も学校教育目標「思いやりのある子 進んで学ぶ子 元気に遊ぶ子」の具現化に向けて、教育活動を止めることなく続けることができる喜びを感じると共に、地域の皆様からの温かく力強いご支援のありがたさを強く感じております。

同窓会様からは、例年、学校の教育活動に対して多大なご支援をいただき、心より感謝申し上げます。昨年度は、秋季大運動会に向けて応援団用の法被を多数寄贈していただき、3組に分かれ、高学年中心に子どもたちが本気になってかかわり合い、創り上げる運動会となりました。また、音楽鑑賞教室補助やピオラ、パンジー等の植栽補助等をいただき、子どもたちの心を育てる活動や環境を支えていただきました。その他にも卒業証書ホルダーや実習田協力者へのお茶、創立記念紅白餅など多方面にわたりご支援いただいていることに深く感謝いたします。本当にありがとうございます。

ポストコロナの時期を迎え、各行事や活動を規制せずに行うことができるようになりつつある中、そのまま以前の活動・やり方に戻すのではなく、子どもたちにとって必要なものは何か、地域と共にある学校にとって大事なことは何かをしっかりと考え、話し合いながら、適切な時期に適切な経験や学習を進めていきたいと考えております。今後とも学校・同窓会・保護者・地域が一体となり、「かかわり合って元気に学ぶ学校」づくりを推進して参りますので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

同窓会費納入のお願い

今年もまた同窓会費（1戸当り300円）の納入をお願いいたします。自治会で一括納入している所もありますが、同窓会の評議員が集金に参りましたら御協力をよろしくお願いいたします。



令和5年度同窓会活動計画

4月 8日	入学式参加（会長）
5月 11日	三役会
5月 23日	ちびっ子田田植え参加
5月 26日	理事会評議員合同会議（総会）
6月 1日	同窓会だより第8号発行
6月～7月	同窓会費の集金
9月 1日	鳥海子ども相撲大会出席
9月 日	ちびっ子田稲刈り参加
10月 日	ちびっ子田脱穀参加
2月 27日	同窓会入会式（三役）
3月 16日	卒業式出席（会長）
3月 22日	会計監査（会長・監事）